

問 真崎浦土地改良区への支援強めて

答 村の支援の在り方を検討する

無会派 大名 美恵子 議員



問 真崎浦土地改良区
の場排水機場の管理
は、水路が農業専用
のため土地改良区が独
自に行っている。一方
、東海坏土地改良区内
の竹瓦、豊岡、細浦の
場合、都市排水路の流
末と重なるため村の管
理である。昨今集中豪
雨が頻発し農繁期以外
でも機場の運転が必要
になるが、真崎浦土地
改良区の管理費用は地
権者賦課金に頼らざる
を得ない。米価が低迷
する中、賦課金引き上
げは大変厳しいと考え
られる。村の支援がさ
らに必要ではないか。

答 東新川は上流部の
宅地開発等で都市排水
路の役割が高まりつつ
あることや、集中豪雨
の多発で農閑期でも機
場運転が多くなってい
る。村として、豪雨等
による機場の緊急運転
に係る費用に対する支



集中豪雨で運転が増加している

援の在り方を検討す
る。

問 中央排水路の貯水
量が減少しており改良
区では村に浚渫を要望
していると聞く。考え
方はどうか。

答 中央排水路の管理
は土地改良区が行うも
のであるが、改良区
の運営状況等を踏まえて
検討する。

問 継続が危ぶまれる自主的緑地保全

答 高齢化により活動の継続に課題

光風会 恵利 議員



問 ボランティアによる
緑地保全活動の今後
の見通しは。

答 高齢化等により、
ボランティア会員数が
減少傾向にあることは
認識している。自治
会、事業者、学校等様
々な団体を通じ多くの
参加者を募集するなど、
継続的な活動のため働
きかけを行う。村民・
事業所・行政が一体と
なった、環境に対する
意識づくり、協働・連
携による管理体制の整
備を進める。

問 年金支給年齢引き
上げ、定年延長など時
代的背景が変わった。
緑地保全に限らず、ボ
ランティア活動に頼る
まちづくりには無理が
出てきているのでは。
有償ボランティア制度
、NPO等への委託
などの検討も必要と思
う。村長の考えは。

答 まちづくりはボラ



押延ため池いこいの森整備風景

ンティア精神や補助金
だけでは無理。地域で
お金が回る仕組みやコ
ミュニティビジネス等
を進めたい。

問 交流館建設予定地
は、街中に残る貴重な
緑地。保存を望む声
が多く聞かれる。まず、
下草を刈って森の良
さを確認すべき。

答 施設用地として購
入したので、ある程度
の伐採を前提としてい
る。